

※ この書類は、施設の土地及び建物が、借家等、他人名義の場合のみ記入要。

※ 土地及び建物の全てが申請者本人所有の場合は不要。

〈記入見本〉

動物取扱業の事業の実施に係る場所使用承諾証明書

- ・使用者と契約者が異なる場合、該当するものに○。
- ・「3 その他」を選択する場合は、両者の関係を記載。
例) 会社とフランチャイズ契約者
イベントの企画会社と参加者

事業実施場所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号		
事業所の名称	ペットショップ 〇〇		
事業実施場所の使用者	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号	電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
	氏名	大阪 太郎	
事業実施場所の契約者	住所	〒	電話番号
	氏名	上記に同じ	
使用期間			
事業実施場所の所有者 又は管理委託者（注1）	上記のとおり、動物取扱業に係る 事業所 ・ 飼養施設 としての使用を承諾したことを証明する。 平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
	住所	〒 △△△-△△△△ △△市△△町△丁目△番△号	電話番号 △△△△-△△-△△△△
	氏名	住之江 花子	
備考（注2）	犬の販売業に限る。		

契約等により、使用期間が定められている場合は記入。

該当するものを○で囲む。

条件等がある場合のみ、その条件等を記入。

正当な承諾権者（土地や建物の所有者又は管理を受けた管理者）の記名又は署名と押印が必要。

注1：共有の場合は、共有者全員の住所及び氏名を記入のうえ捺印してください。（空欄又は別紙をお願いします。）

注2：業種、取り扱う動物種等が限定されている場合にはその旨を記載してください。